

聖霊降臨節第14週 主日礼拝

2018年8月19日 第一礼拝(午前8:00～) 第二礼拝(午前10:30～) 夕拝(午後7:30～)

前奏	(新聖歌41)		
招きのみことば	『エペソ人への手紙』5章31-33節	司会者	
※開会の賛美	新聖歌23「父の神よ 夜は去りて」	—	同
※信仰告白	「使徒信条」(新聖歌p.826)	—	同
代表祈禱	司会者	
感謝の賛美	新聖歌222「罪の深みに」	—	同
聖書朗読	『創世記』2章18-25節(旧約3頁)	司会者	
黙想	—	同
メッセージ	「夫婦はさらに高め合う」	近伸之牧師	
※応答の賛美	新聖歌257「キリストは生きておられる」	—	同
感謝の献金	(新聖歌58)	—	同
感謝祈禱	小林洋子姉	
諸案内	(来信・集会案内)	司会者	
諸報告	(来会者紹介・報告・暗唱聖句)	近伸之牧師	
※頌栄の賛美	新聖歌61「御恵みあふるる」	—	同
※派遣の賛美	新聖歌54「主の祈り」	—	同
※祝福の祈り	近伸之牧師	
※後奏	(新聖歌59-7)		

(※印は、からだの不自由な方以外はご起立をお願いします)

第一礼拝	司会：近伸之牧師 説教	音響：片山 勝三兄 献金：沼田佐代子姉	
司集	会：片山 健司兄 会：笹川 清子姉 長谷川睦子姉	映像・音響：片山 浩司兄 説教の録画：近伸之牧師	C S 担当：片山 初子姉 ※掃除当番は右表参照

説教メモ

1. 「三高」「四低」「三生」と地上の結婚観は揺れ動く。しかし結婚は神が^{インシアフ}主導権を握っているみわざである。
2. 最初の人間に父母はいない。「それゆえ男はその父母を離れ・・・」は、結婚の結果でなく霊的前提である。
3. 男の骨から女の全身が造られたことは、同質性と異質性の両面。夫婦は違いを乗り越え、高め合うもの。

先週の暗唱聖句

「主は、すべてのわざわいからあなたを守り、あなたのたまいを守られる」
(『詩篇』121篇7節)

今週の暗唱聖句

「わたしが、あなたとともにいる。これが、あなたのためのしるしである。このわたしがあなたを遣わすのだ」
(『出エジプト記』3章12節)

牧師のサイン ()

個人、団体からの来信

2018年8月19日

「山形からの恵み」Vol.16/
第五回次世代宣教セミナー準備委員会の議事録/
「ふれあいフェスティバル」奉仕者(キャラバン隊員の補助役)募集の連絡

先週の集会出席者数

8/12(日)	教会学校	幼児男子- 小学男子- 中学男子- 高校男子- 男児計- 成人男性- 幼児女子1 小学女子1 中学女子- 高校女子- 女児計2 成人女性1	
	第一礼拝	男2 女3	※8月実用書道教室は休会
	第二礼拝(子ども)	男11 女17 男児2 女児7	8/13(月) 月曜家庭集会 (休会) 8/15(水) 新潟山形僚禱会 男6 女6
	新潟平和夕拝(当教会より男1名参加)	8/17(金)	しゃべり場タピタ 男- 女4
		8/17(金)	金曜祈禱会 男1 女4

諸集会のご案内

	※8月書道教室は休会となります。		
月曜家庭集会	8/20(月)午後8:00	山崎岩雄兄宅	
救禱会	8/22(水)午後7:30	教会堂	司会：横堀 正美兄
しゃべり場タピタ	8/24(金)午後1:30	渡邊智子姉宅	問合せ先：長谷川睦子姉
金曜祈禱会	8/24(金)夜	教会堂	

8/26(日) 聖霊降臨節第15週

第一礼拝 8:00~8:45	司会：近伸之牧師 説教	音響：片山 勝三兄 献金：沼田佐代子姉	
教会学校 9:00~10:00	担当：近伸之牧師		
歓迎礼拝 10:30~11:45	司会：片山 浩司兄 集会：長谷川睦子姉 山岸あけみ姉	映像・賛美：賛美チーム他 説教の録音：伊東 一馬兄 説教の録画：近伸之牧師	感謝祈禱：小山 千春姉 ※掃除当番は下表参照
掃除当番順	8/5[片山 初子姉] 9/2[]	8/19[小山 千春姉]	8/26[笹川 清子姉]
主日の予定	賛美練習	午後2:00~	賛美指導：木南 明子姉
夕拝 19:30~	司会：近伸之牧師 説教		

報告

1. 礼拝の感謝と本日の予定
主日礼拝の恵みを感謝します。この後は昼食をいただき、午後2:00よりカナン訪問を行います。参加者ひとり一人の証しが用いられますように。
2. ふれあいフェスティバルについて
かねてより案内してまいりましたとおり、今週23日(木)15:00より新津第三小学校にてふれあいフェスティバルが開催されます。主催する新津福音キリスト教会より、参加者、奉仕者を募集する案内が届いています。奉仕は申込み制です。各自ご覧くださいご参加ください。
3. 先週の来会者
8月12日(日)第二礼拝に神田夕納さん(敬和高2年)が出席されました。
- 4.

イスラエルでは「おはよう」も「こんにちは」も「さようなら」も、すべて「シャローム」と言うようです。この「シャローム」という言葉は、もともと「平和」という意味で、最も美しいとされる言葉のひとつです。

さて、イエス様は「山上の垂訓」と呼ばれる有名な説教の中で、こう言われました。「平和をつくる者は幸いです。」

その人は神の子どもと呼ばれるからです。」
(マタイ5章9節)

ある学者は、この「シャローム」という言葉を「人間の最高の幸せをつくり出すものすべて」とも「人間が果たす最高の役割である人と人との間の正しい関係」とも説明しています。この説明によりますと、シャローム(平和)とは、人間の理想的な状態と人間の理想的な関係を意味しているということになりましょう。単に戦争や紛争のない状態というよりは、もっと積極的な内容をめざしていることが明らかです。イエス様は、この「平和」をつくり出す人たちは幸いですと言われたのでした。

この「平和をつくり出す」という言葉は、英語では「ピースメーカー」の二語に訳されます。逆に、トラブルメーカーという言葉も耳にします。あの人の行くところ必ずトラブルが起

こる、あの人はトラブルメーカーだ、などともし私たちが言われるとしたら問題です。

人と平和の重要性についてイエス様は、「祭壇の上に供え物をささげようとしているとき、もし兄弟に恨まれていることをそこで思い出したなら、供え物はそこに、祭壇の前に置いたままにして、出て行って、まずあなたの兄弟と仲直りをしなさい」(マタイ5・23~24)とも教えておられます。また、ヘブル人への手紙では「すべての人との平和を追い求め」るようにとも勧められています。私たちは、すべての人の間に平和をつくり出すよう、建德的に生きるべきです。

平和をつくり出す人となるためには、自分自身の中にまず平和がつくられていなければなりません。自分の内側がゴタゴタして不安でありながら他に平和をつくり出すことができるはずがないからです。そのために聖書が教えていることは、神との平和を確立することです。「神と和いで平安を得よ」という言葉があります。神との和解、これが先決です。そのために「神はキリストにあって、この世をご自分と和解させ」てくださったのです。この和解が成立したとき、はじめて心に平和がおとずれ、そして他に平和をつくり出す幸いな人となることができるのです。



おしろいが咲いて子供が育つ路地
(菅浦あや)

白粉花(オシロイバナ)は熱帯アメリカ原産の多年草の花。古くに渡来し、庭に植えられる。紅・白・黄などの可憐な花は良い香りで、夕方から開き翌朝しぼむ。黒く硬い種子の中にある白い粉の胚乳が白粉のようなのでこの名がある。子どもたちがこれで遊んだりした。こぼれた種子は翌年芽を出し育つなど、繁殖力が旺盛である。



ライフライン

毎週土曜日 朝5:15~5:45 BSNテレビにて放送中
☆24時間テレホン『でんわ世の光』025(272)3592



8/25(土)「街の薬剤師」青木 朗さん

千葉県船橋市にある「青木薬局」の薬剤師・青木朗さんは、先代の薬剤師の店を任されて引き継ぎ、2016年4月に実施された「かかりつけ薬剤師」制度がスタートする前から「街の薬剤師」として地域に根ざした働きをしてきました。クリスチャンでもある青木さんは、人間の体の神秘さを感じながら、薬の扱いにも心を配ってきたといいます。薬を扱う上で心がけていることやご自身のことなどについてお話を伺います。

Broadcast for Expanding Gospel into Niigata
BEGin。ここから始まるあなたの伝道。

豊栄キリスト教会は、ライフラインを祈りと献金で支援しています。

2018年度教会目標 「弟子の覚悟をもって」

「自分の十字架を負ってわたしについて来ない者は、わたしの弟子になることはできません」

(『ルカの福音書』14章27節)

日本同盟基督教団 新潟山形宣教区
豊栄キリスト教会 (牧師 近 伸之)

〒950-3322 新潟県新潟市北区嘉山3-11-15

TEL: 025-387-4934 FAX: 025-250-0155

ホームページ: <http://www.toyosakakyokai.net>

電子メール: info@toyosakakyokai.net

ブログ: <http://www.toyosakakyokai.sblo.jp>

